本日のゲストスピーカーはミズーリ州スプリングフィ ールドから昨年来日したカップル Pat & Lila です。タ イトルは"It All Begins at Home"その内容は Pat が "Our large family"そして Lila が"Home schooling"と、 ぴったり息の合ったチームワークぶりでした。カップ ルのゲストスピーカーは過去 1~2 度しか無かったよ うに思われます。ところでテーマが今の日本ではなじ みが薄い物で、感覚的に多少の違和感を覚えた人も少 なくなかったのではありませんか?二人は娘 5 人、息 子 2 人,孫が現在 10 人、今年中にもう一人増えるそう



です。Patは11人兄弟、Lilaは4人兄弟で、二人の馴れ初めから始まりどうして large family を



望んだのか、また現在なぜ日本に居るのか、そし てその間どうやって子供たちの教育を21年間自 分達で仕切ったのか、等を分かりやすい語り口で 話してくれました。ホームスクール?そんなこと いろいろな問題が起こるんじゃないの?資格は? 大学に行けるの?お母さん欲求不満にならない? 教材は、学費は、友達との協調性は?等々それら の疑問が説明を聞くにつれだんだんと消えていっ たのが不思議でした。ホームスクール生徒数は 年々増え5年前で150万人、現在では200万人に 迫っているとか。では最初にスプリングフィール ドの位置を確認しましょう。ちなみに同じ名前が

アメリカには5都市あります。

1) Pen pal から始まり large family へ

三沢の空軍基地に勤務していました。アメリカへの電話代は当時\$5/min高くて掛けられません。 仕事も忙しくつい手紙を出さなかったら彼女からの手紙で"Do you have a girlfriend?" すかさ ず返事を"Yes,YOU!" このくだりでは会場から思わず拍手が。1975年に呼び寄せ弘前で結婚式



を。その折鉄道のストですんなりと会えず日本語も分からない彼女に心細い思いをかけてしまっ たそうです。

結婚にあたり二人の目標は神への感謝、大家族、ハッピーライフでした。当時日本でも"一ダー

スなら安くなる"と言う言葉流行りましたよね。 なにしろ食料の買い出し量、半端ではありません でしたとのこと。左から順に

Giving, Saving, Housing, Utilities, Transportation,

Food, Medical, Clothing, Allowances, Gift

ですが彼らの家では Food 代が特出しています。 2004 年のデータでは 9 人家族はわずか 0.1%の household size です。



2) Home schooling





- Provide better education for their children
- Religious reason
- Poor learning environment at school
- Family reasons
- •To develop character and morality in their children
- Object to what is taught in traditional schools



 More money does not mean a better education
 Average cost per homeschool student is \$546
 Average cost per public school student is \$5,325 annually テスト結果、読み書き、国語、算数、科学等ホ
ームスクールの方が全て勝っている。
Inner City での学校環境は Drugs, Violence,
Crime に溢れていた。
上記理由の内、相当数の項目がマッチしていた。
もちろん金銭面でも余裕は無かった。
結果 21 年に亘り 7 人の子供たち全てを教育し

終わった。

One-fourth of home school students (24%) have at least one parent who is a certified teacher.

- Home school students watched much less television than students nationwide; 65% of home school students watch one hour or less per day compared to 25% nationally
- 98% were in married couple families
- Most home school mothers (77%) did not work outside the home.

- ここで **Q&A** です。
- 何時、どうしてホームスクーリングを決心したのですか?1970 年母親の健康面から
 Springfield に引越し、そこでスタート、それから 21 年間子供たち全員の教育をしました。
- 教材は?また教育内容、方針はどうやって?8月に次年度の計画を立案します。図書館には ずいぶんお世話になりました。販売されているカリキュラムも有ります。
- 自分の時間を持てないでしょう?ストレス溜まりませんでした?"Yes and No"です。Pat が 良くいろいろな所へ子供たちを連れて行ってくれ、その間リラックスできました。夫婦の協 力が大切です。
- 日本ではさあ起きなさい、学校に遅れるよ、子供を起こす所からスタートです。親には甘えが出てすんなり行くのでしょうか?"Who knows?"です。我が家の場合私が6時に起き、子供たちは7時起床、朝食後リビングルームに8時半集合、powwowを開きます。本日何を

するか、家事はどうするか打ち合わせ、9 時から 12 時 まで book work, 昼食後は field trip やよその家への訪 問など各種の activity, そんな毎日でした。Banding child, child, child です。

 外国への研修旅行は?行く家族もあります。我が家では3週間国内旅行をしました。全てが子供たちの企画 立案実施です。







さあ皆さん!ホームスクーリングの実例です。 Five rules soundless e 1) E lets the vowel say it's name. For example lime 2) English words do not end in V or U. have, blue 3) If C or G say their second sound. chance, charge 4) Every syllable must have a vowel. little 5) No job E are



ご両人、大変お疲れ様でした。